



心にひびくものづくり

豆腐製造機械設計・製造の宏和機械工業

八 陳 久 夫 (はちじん ひさお) 有限会社 宏和機械工業 代表取締役社長

要約 豆腐製造機械に特化した設計・製造会社である。大豆浸漬装置・漬大豆洗浄装置・手揚風フライヤーは自然の原理やとうふ造りの工程など巧みに利用した製造機械である。シンプルな構造かつ効率よく生産性の高い設計・製造が好評を得ている。その独創性は国内外で評価が高く、海外からも受注・納品の実績がある。「心にひびくものづくり」という理念のもと、機械の合理性と省力に挑みつつ、近年は、脱炭素化に向けた取り組みに日々邁進している。

1. はじめに

当社は、平成4(1992)年に創業し、当時の縁で豆腐製造機械の設計、製造、取付工事に注力してきた。細かいところに配慮した独自の発想やアイデアを活かした機械加工を評価され、各種の食品製造機械をご依頼いただくなど、これまで約30年間この業界で働かせていただいていた。

私(八陳)は、石川県は能登の尖端、珠洲に生まれ、自然を慈しみ、畏敬の念を持って育った。自然の摂理から得た知恵と経験が現在の「ものづくり」の基礎となった。中学を卒業し、京都、金沢にて就職。高度経済成長時代を過ごし、日本人の「ものづくり」の意識の高さを実感した。定時制高校にて、機械の基礎を学び、図面通りに加工し、独自のアイデアを図面にする能力も得ることができた。

石川県は製造業が多く、加賀百万石より伝統工芸の盛んな影響もあり、アイデアや技能、技巧の鍛錬がなされ、職人魂にも火がついた。この恵まれた環境で本物志向にいつそう磨きがかかり、「ものづくり」の面白さ・喜びも学んだ。昭和の時代の中、会社設立への基盤が整っていった。

会社を興した同時期に大豆浸漬装置を、2年後に手揚風フライヤーを製造した。大豆浸漬装置・手揚風フライヤーは、今もなお主力製品だ。

社内工場環境と設備の充実を図り、主工場のほか、

大型フレーム加工や精密部品を加工する工場も完備している。板金、製缶、溶接、マシニングセンター、NC施盤、デメラーなども揃え(付表1)、「ものづくり」に不可欠な環境が整っている。そのためどんな仕事にも対応でき最短納期での納品が可能である。現在、豆腐関連以外で50社近くに得意先が増えている。

付表1 機械設備

機械名称	メーカー	型式	台数	機械名称	メーカー	型式	台数
ブレーキプレス	アマダ	FαBⅢ 1253	1台	平面バリ取り機	アマダ	DB610W	1台
	アマダ	RG-35	1台	端面バリ取り機	アマダ	SDB-80A	1台
	アマダ	RG-100	1台	タッピングボール盤	喜良	KRT-34	2台
	井上		1台	ボール盤	喜良		2台
ユニバーサルブレーキプレス	アマダ	SPH-60	1台	ベンディングローラ	大同興業	φ175×2050	1台
シャーリング	アマダ	H-3013	1台		大杉工業所	φ60×500	1台
	アマダ	M3060	1台		大杉工業所	φ100×1000	1台
	アマダ	M1245	1台	ブリタックメタルソー	大同興業		3台
エアブラズマ切断機			5台	コーナーシャー	アマダ	CSHW-220	2台
TIG溶接機			8台	セットプレス	アマダ	SP302	2台
スポット溶接機			2台	パイプローシャー	堀田	HM600DS	1台
		50KVA	1台		堀田	HM1000	1台
プロット溶接機	大同興業		1台	ポートパンチャー	竜倉機械	PP-3L	1台
スタッド溶接機	日本フラッシュ	FS-800S	1台	アイアンワーカー	アマダ	IW45	2台
半自動溶接機			3台		アマダ	IW60	1台
電気溶接機			5台	シャーブカッター	タケダ機械	C505N	1台
発電溶接機			2台	コンターマシ	ラクソー	CR600	2台
立型マシニング	ヤマザキ	Y655/60	1台	ねじ切盤	MCC	40A	1台
CNCタッピングセンター	ブラザー工業	TS-228-0	2台		MCC	80A	1台
NC装置等7	シチズン	L20-V111型	1台	ねじ切盤	レックス	N80A	2台
積型タッピングボール盤	湖東製作所	KI-800	1台	材料棚	アマダ	1500×3000×9段	1台
ラジアルボール盤	東	AMK-13E	1台	デメラー社製定盤	デメラー	3D定盤	18台
フライス			3台	コンパクトベンダー	アマダ	08-83	3台
キー溝加工機	宝機械	TK60型	1台	ベンディングローラ	アマダ	HCI-3008A	1台
旋盤	福虎	TS-1400	1台	3本ロール3.5T X 1250	河合	6型	1台
			1台	3本ロール3.2 X 2000	河合		1台
CNC旋盤	森精機製作所	MS-850	1台	フリーベンダー	マック	MR-730Ⅲ	1台
	森精機製作所	2050	1台				
車上げ機	コスモ機械		1台	スーパージャイターM2	ケミカル山本		2台

昭和から令和の間に「ものづくり」の意識が変化したように、使用するエネルギーも脱炭素化、再生可能エネルギーへと変化してきた。新たなエネルギーを見据え、設備・インフラも柔軟に対応していかななくてはならないと考えている。